

マラヤン・バンキング (MBBM)

イスラム金融事業、サステイナブル・ファイナンス、デジタル・プラットフォームと、強力成長エンジンが相次ぐ
マレーシア | 銀行 | 業績フォロー

フィリップ証券株式会社

BLOOMBERG MAY:MK | REUTERS MBBM.KL

- 2024/12 期 2Q (4-6 月) は営業収益が前年同期比 0.5%増、純利益が同 8.2%増。純金利マージン縮小も貸出および取引手数料収入が増加。
- イスラム金融事業が堅調に推移。生命保険・タカフルが大幅増益。資産規模はマレーシアで市場シェア拡大し、2位を引き離し首位を占める。
- サステイナブル・ファイナンス融資残高は 25 年目標を前倒し達成。デジタル・プラットフォームもマレーシアとインドネシアで急成長。

What is the news?

8/28 発表の 2024/12 期 2Q (4-6 月) は、純営業収益が前年同期比 0.5%増の 73.49 億 MYR、経費率が同 2.1 ポイント上昇の 48.9%へ悪化、純減損引当金繰入額が同 33.9%減の 3.79 億 MYR、純利益が同 8.2%増の 25.29 億 MYR。純金利マージン縮小および非経常的・一時的な収益が減少したものの、貸出が伸びたほか取引手数料収入が堅調に伸びて増収を確保。更に、不良債権処理費用の減少が利益面で貢献した。前四半期比では、純営業収益が 3.1%減、純利益が 1.7%増、6 月末総貸倒償却比率 (GIL) が 0.03 ポイント低下の 1.29%へ改善した。

2Q の純営業収益の内訳は以下の通り。①純金利収益が前年同期比 2.2%増の 49.30 億 MYR。純金利マージン (NIM) が同 0.12 ポイント低下の 2.02%と縮小したものの、6 月末貸出残高が同 10.4%増と伸びたことで増収を確保した。②非金利収益は同 2.9%減の 24.13 億 MYR。主力のコミッション・サービスチャージ・フィーが同 15.7%増の 10.87 億 MYR が引き続き堅調だったものの、財務・市場取引収益が同 29.3%減の 10.79 億 MYR となったことが響いた。

イスラム教徒が約 6 割を占めるマレーシアにおいて、国策かつ同社の有望な成長分野の一つであるイスラム金融事業の 1H (1-6 月) は、総収益が前年同期比 18.7%増の 42.72 億 MYR、税引前利益が同 4.8%増 18.53 億 MYR、今年 6 月末におけるマレーシアでの資産の市場シェアは 3 ヶ月前から 0.6 ポイント拡大の 30.0%と 2 位の CIMB (同 15.3%) を引き離して 1 位である。生命保険・タカフル (イスラム損害保険) 事業の 1H は、税引前利益が同 69.8%増の 8.29 億 MYR と堅調に推移した。

How do we view this?

通期会社見通しは、NIM が前期比 0.05 ポイント縮小、経費率が 49%。1H 実績は経費率が通期会社見通しをクリアするも、NIM は未達成。

成長戦略として注力の「サステイナブル・ファイナンス」融資残高は 6 月末 832.2 億 MYR と、2025 年ターゲット 800 億 MYR を前倒しで達成。また、デジタルソリューション・プラットフォーム事業ではマレーシアにおける取引金額の 2Q の前年同期比は、Maybank2u アプリが 13%増、中小企業向けデジタル融資のモバイルアプリが 2.2 倍、QR コード決済 QRPay が 2.2 倍。インドネシアでは Maybank2u アプリが 9%増、モバイルアプリが 16%増、QRPay が 75%増と、両国ともに成長拡大している。

業績推移

※参考レート 1MYR=32.817円

事業年度	2021/12	2022/12	2023/12	2024/12F	2025/12F
当期利益 (百万MYR)	8,096	7,961	9,350	9,974	10,381
EPS (MYR)	0.70	0.67	0.78	0.84	0.87
PER (倍)	15.75	16.51	14.16	13.13	12.59
BPS (MYR)	7.22	7.11	7.85	7.96	8.21
PBR (倍)	1.52	1.54	1.40	1.38	1.34
配当 (MYR)	0.58	0.58	0.59	0.63	0.66
配当利回り (%)	5.28	5.28	5.37	5.72	6.00

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想 (MYR) 0.63 (予想はBloomberg)
終値 (MYR) 10.90 2024/9/9

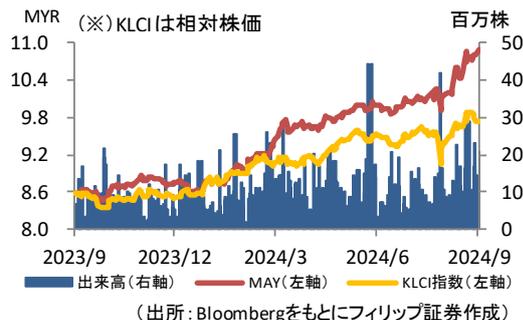
会社概要

1960年に設立されたマレーシアの大手商業銀行で、マレーシア証券取引所で時価総額が最大の企業。「メイバンク」の愛称として知られ、マレーシア、シンガポール、インドネシアを中心に一般商業銀行、イスラム系銀行業務を行う。

子会社を通じて商業銀行、投資銀行、イスラム銀行、海外金融、リース、保険、ファクタリング、信託、資産管理、証券などのサービスを提供。グループ傘下のメイバンク・イスラムは、アジア太平洋地域のイスラム金融の銀行として国内トップ。また証券事業のメイバンク・キムエンは、2011年にTOBにより三菱UFJ証券ホールディングスより買収した。

3つの中核業として、①コミュニティ金融サービス(消費者金融、中小企業向け金融、および事業金融を含む)、②グローバル銀行(大企業や機関投資家向けの金融であり、投資銀行、証券業務、アセットマネジメント業務を含む)、③通常の保険およびイスラム保険(タカフル)を手掛けている。

企業データ (2024/9/10)

ベータ値 0.76
時価総額(百万MYR) 132,495
企業価値=EV (百万MYR) -
3ヵ月平均売買代金(百万MYR) 123.0

主要株主 (2024/9)

1.AMANAH SAHAM NASIONAL BHD 65.69
2.EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD 12.31
3.YAYASAN PELABURAN BUMIPUTRA 6.11
(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘
kazuhiko.sasaki@phillip.co.jp
+81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。